

カリキュラム

教育内容		授業科目名	単位数	時間数	
基礎分野	科学的 基盤 思考 の	物理学	1	30	
		日本語表現法	1	15	
		情報科学	1	30	
		英語	1	30	
		英会話	1	30	
		看護英語	1	15	
	人間 と 社会 の 理 解	哲学	1	15	
		心理学	1	30	
		人間と社会	1	30	
		発達と教育	1	30	
		人間関係論	1	15	
		カウンセリング論	1	30	
		体育	1	30	
小 計			13	330	
専門基礎分野	人 体 の 機 能 の 構 造	形態と機能Ⅰ(脳・神経、運動器)	1	30	
		形態と機能Ⅱ(呼吸器、循環器、血液)	1	30	
		形態と機能Ⅲ(消化器、内分泌)	1	30	
		形態と機能Ⅳ(腎・泌尿器、生殖器)	1	15	
		生化学	1	30	
	疾 病 の 成 り 立 ち と 回 復 の 促 進	病理学総論	1	30	
		疾病・治療論Ⅰ(脳・神経、感覚器)	1	30	
		疾病・治療論Ⅱ(呼吸器、循環器、血液・造血器)	1	30	
		疾病・治療論Ⅲ(消化器、内分泌)	1	30	
		疾病・治療論Ⅳ(腎・泌尿器、生殖器)	1	15	
		疾病・治療論Ⅴ(運動器、リハビリテーション)	1	30	
		病態診断学	1	15	
		病態治療学	1	30	
	社 会 保 障 制 度 と 健 康 支 援	保健医療論	1	15	
		医療福祉論	1	15	
		生命倫理	1	15	
		関係法規Ⅰ(法令)	1	15	
		関係法規Ⅱ(事例検討)	1	15	
		公衆衛生学	1	30	
	小 計			22	525
	専門分野Ⅰ	基 礎 看 護 学	看護学概論	1	30
			看護理論	1	15
共通基本技術Ⅰ(環境と安全)			1	30	
共通基本技術Ⅱ(対象の把握)			1	30	
共通基本技術Ⅲ(看護過程の展開)			1	30	
日常生活援助技術Ⅰ(活動・休息)			1	15	
日常生活援助技術Ⅱ(清潔・衣生活)			1	30	
日常生活援助技術Ⅲ(食事・排泄)			1	30	
診療補助技術			1	15	
基礎看護援助論Ⅰ(治療別看護)			1	30	
基礎看護援助論Ⅱ(経過別・症状別看護)			1	30	
実 習 地		基礎看護学実習Ⅰ(対象と環境の理解)	1	45	
		基礎看護学実習Ⅱ(看護展開のプロセス)	2	90	
		小計			14

専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学概論	1	30
		成人健康科学	1	15
		成人看護援助論Ⅰ(呼吸器)	1	30
		成人看護援助論Ⅱ(循環器)	1	30
		成人看護援助論Ⅲ(消化器)	1	30
		成人看護援助論Ⅳ(代謝・内分泌)	1	30
	成人看護援助論Ⅴ(血液・造血器、女性生殖器、自己免疫)	1	30	
	看護学 老年	老年看護学概論	1	30
		老年看護援助論Ⅰ(運動器)	1	30
		老年看護援助論Ⅱ(脳・神経)	1	30
		老年看護援助論Ⅲ(腎・泌尿器)	1	15
	看護学 小児	小児看護学概論	1	30
		小児看護援助論Ⅰ(日常生活援助)	1	15
		小児看護援助論Ⅱ(健康障害と看護技術)	1	30
		小児看護援助論Ⅲ(健康段階別看護)	1	30
	看護学 母性	母性看護学概論	1	30
		母性看護援助論Ⅰ(正常経過)	1	30
		母性看護援助論Ⅱ(ハイリスク)	1	15
		母性看護援助論Ⅲ(看護技術)	1	30
看護学 精神	精神看護学概論	1	30	
	精神障害論	1	15	
	精神看護援助論Ⅰ(精神障害看護)	1	30	
	精神看護援助論Ⅱ(看護技術)	1	30	
臨地実習	成人看護学実習Ⅰ(急性・回復期)	2	90	
	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	2	90	
	成人看護学実習Ⅲ(神経・筋難病患者の看護)	2	90	
	老年看護学実習Ⅰ(終末期)	2	90	
	老年看護学実習Ⅱ(生活支援の看護)	2	90	
	小児看護学実習	2	90	
	母性看護学実習	2	90	
	精神看護学実習	2	90	
小 計		39	1,335	
統合分野	看護論 在宅	在宅看護概論	1	30
		在宅看護援助論Ⅰ(生活援助)	1	15
		在宅看護援助論Ⅱ(医療的管理)	1	30
		在宅看護援助論Ⅲ(状態別看護)	1	30
	合看と護の統 実践	災害看護	1	30
		臨床看護の実践	1	30
		看護研究	1	15
実臨 習地	看護研究演習	1	30	
	在宅看護論実習	2	90	
統合看護実習	2	90		
小 計		12	390	
総 計		100	3,000	